



JASDAQ

平成 30 年 8 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 FCホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 福島 宏治
(証券コード：6542 JASDAQ)
問 合 せ 先 事業管理室長 立石 亮祐
(事務取扱責任者 石井康彦 TEL. 092-412-8300)

資本業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 8 月 9 日開催の取締役会において、株式会社エコプラン研究所（本店：北九州市若松区、代表取締役所長：中山歳喜）との間で契約を締結し、資本業務提携を行うことについて決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由および目的

当社は、持株会社として傘下グループ会社の経営管理およびそれに付帯する業務を行っています。現在、当社グループは、当社と子会社 4 社で構成され、国や地方自治体、鉄道や高速道路会社等の民間企業を主な顧客として、社会資本に関わる調査、計画、設計、検査、試験等を主要業務とする建設コンサルタント事業を行っています。

一方、株式会社エコプラン研究所は、北九州市若松区に本店を置き、北九州市や国土交通省・環境省等の公共機関並びに建設コンサルタント会社等の民間企業を顧客に、動植物等の自然環境調査や環境アセスメント、とんぼやホタルの生育環境に着目した自然環境設計(エコロジカルデザイン)並びに、低炭素型社会実現を促進するまちづくり計画の立案などを主な事業としています。

当社グループと株式会社エコプラン研究所は、従前より環境分野での取引関係がありましたが、今回、当社が株式会社エコプラン研究所の株式を保有することで、当社グループにおける環境分野の技術分野の拡大による業容拡大が可能となり、より強固かつ永続的な協力体制が構築され、両社の企業価値向上に資するとの認識で合意し、本日、資本業務提携を締結することといたしました。

2. 資本業務提携に向けた基本合意の主な内容

(1) 資本提携の内容

本日、当社は株式会社エコプラン研究所の普通株式 128 株（発行済株式総数の 64.0%）を取得します。

(2) 業務提携の内容

当社グループで営む道路環境を中心とした環境分野に、株式会社エコプランの持つ動植物系分野の知見を加えることにより、より高度かつ総合的な環境分野における技術力強化と競争優位性の確保を図り、両社の環境分野の更なる発展を目指します。

3. 資本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社エコプラン研究所		
(2) 所 在 地	北九州市若松区高須西 1-14-13		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役所長 中山歳喜		
(4) 事 業 内 容	動植物等の自然環境調査や環境アセスメント事業		
(5) 資 本 金	10 百万円 (平成 29 年 12 月 31 日現在)		
(6) 設 立 年 月 日	平成 4 年 2 月 1 日		
(7) 大株主及び持株比率	中山歳喜 100.0%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	当社グループの取引先の 1 社です	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績および財務諸表			
	平成 27 年 12 月期	平成 28 年 12 月期	平成 29 年 12 月期
売 上 高	168,236 千円	159,130 千円	172,190 千円
売 上 総 利 益	39,361 千円	37,317 千円	29,454 千円
営業利益 (▲損失)	1,759 千円	1,527 千円	▲7,610 千円
経 常 利 益	1,292 千円	1,097 千円	452 千円
当 期 純 利 益	1,211 千円	1,016 千円	152 千円
純 資 産	29,125 千円	30,142 千円	30,295 千円
総 資 産	89,222 千円	75,019 千円	101,698 千円
一株当たり配当金	—	—	—

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	平成 30 年 8 月 9 日
(2) 資本業務契約締結日	平成 30 年 8 月 9 日

5. 今後の見通し

本提携が 2019 年 6 月期の当社連結業績に与える影響は軽微ですが、中長期的には当社の業績および企業価値向上に資するものと考えています。今後、業績予想の修正の必要性および公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上